

■米国・カナダ・メキシコ：2025年のクリーン電源シェアを50%にする3カ国合意

米国、カナダ、メキシコの3カ国は2016年6月29日、カナダのオタワで開催されている北米首脳会議において、2025年までにクリーンな電源のシェアを50%にすることに合意し、共同宣言を行った。この合意は、クリーンパワープランやCOP21のへの調印といったオバマ政権による気候変動対策の一環であり、3国は、再生可能エネルギーや原子力といった非化石燃料による発電の比率を、2025年までに50%まで高めていくことが求められる。本合意は、豊富な水力資源により、クリーン電源が81%のシェアを占めるカナダに電力輸出の機会を与えるほか、同シェアが20%以下のメキシコでは、IPPに新たな事業機会をもたらすとみられている。